

瀬戸の自然を満喫・・・大人も子どもも楽しめるハイキング、キャンプ、遊びの情報満載！

# ようきてちょーた瀬戸！

「ようきてちょーた」=瀬戸弁で「よく来てくれたねえ」の意味

作成：瀬戸市おもてなしボランティア  
季刊誌作成チーム

発行：瀬戸市 まるっとミュージアム課

04 平成19年5月1日発行

## 大人も子どもも楽しめる 瀬戸の自然体感スポット “定光寺エリア” 特集



さあ、出かけよう！ アクティビティスポット紹介 P2,3

定光寺野外活動センター、森林交流館、定光寺ほたるの里、正伝池と芝生広場

歴史をたずねて・・・ 歴史ロマン体感スポット紹介 P3

応夢山定光寺、殿様街道

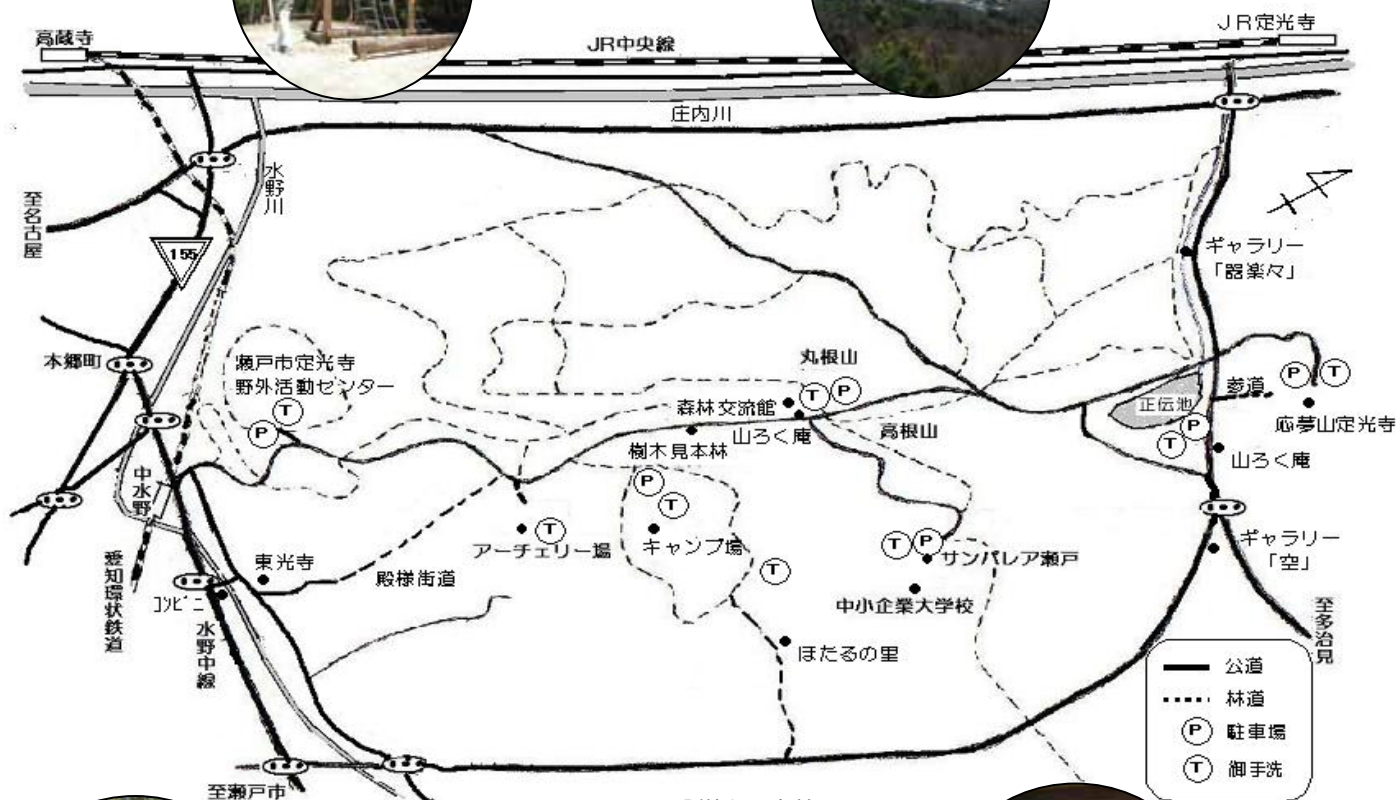
ひとやすみしてちょー グルメ&ギャラリースポット紹介 P4

山ろく庵、ギャラリー空、茶房 器楽々

「野外活動センター」  
でアスレチック！



「森林交流館（丸根山）」  
から見える絶景！



お殿さま気分で行く  
「殿様街道」



「樹木見本林」で見つけた！  
お気に入りの木



「定光寺」の  
重要文化財で歴史を体感！

ひだりじんごろう  
左甚五郎  
発見！

さあ、出かけよう！

## 定光寺エリアのアクティビティ スポット

キャンプやフィールドアスレチックで  
思いっきり夏を遊べる

### 瀬戸市 定光寺野外活動センター

市営の環境学習用施設で、キャンプ場・フィールドアスレチック等を完備しており、学校や地域の子供会等の研修会場としてはもちろん、家族連れでも利用できます。特に、ここの展望台からは瀬戸・春日井はもとより、遠くには名古屋の超高層ビルが見え、天候によっては恵那山・御岳・白山・伊吹山・鈴鹿山脈等の眺望を楽しむ事も。緑の自然に触れながら子どもと一緒に身体を動かすにはぴったりの穴場スポットです。

心身ともにリフレッシュでき、展望台から遠くを見つめると目の訓練にもなりますよ！



遠くまで見渡せる展望台

〔住所〕瀬戸市鹿乗町 1231 〔電話〕0561-48-0770  
〔入場できる時間〕8:30～17:15  
〔休〕月曜(月曜が祝日のときは、その翌日)、年末年始  
〔ホームページ〕<http://www.city.seto.aichi.jp/education/yakatu/riyou.htm>  
〔その他〕展望台、アスレチックの利用は事前予約不要。使用前に事務所の利用簿に利用者名を記載。

木の香いっぱい！

定光寺自然休養林(じょうこうじ響きの森)

### 森林交流館

国産木材で作られた森林交流館は、内部の床や壁が杉、ヒノキなど様々な木材で作られており、木の香いっぱいの建物です。樹齢950年の木曽ヒノキの年輪板、比重の違う木、叩くと音の違う木、面白い動きをする木のおもちゃなど、興味ある色々な展示物で木や森林に関することが学べ、木を使った工作体験もできます。近くには樹木見本林があり、森林浴しながら散策すると、様々な木の名前を知ることができます。館の奥にある丸根山展望台の眺望も素晴らしく、家族連れで楽しめるスポットです。



樹齢950年の木曽ヒノキ年輪板

〔住所〕瀬戸市川平町1 〔電話〕0561-97-8875  
〔休〕月曜(月曜が祝日のときは、その翌日)、年末年始

キャンプなら「定光寺キャンプ場」もあるよ！

自然休養林の豊かな自然を満喫でき、安価なうえ、レンタル品も充実しています。夜には星空観察を楽しむことも。利用の際には、事前予約が必要です。



予約・問い合わせ: 林野弘済会 名古屋支部  
〔電話〕052-683-9248 (平日のみ)  
キャンプ場管理舎: 〔電話〕0561-48-0350 (月曜日)

里山体験をしませんか  
ほたるが舞う

### 定光寺ほたるの里



谷筋に沿って流れる小川、そして畦道、棚田、畑など忘れられていた里山の風景がここにはあります。例年6月には、棚田で育ったゲンジボタルの観察会が一般公開され、暗闇に包まれた棚田の上をかすかな光りが舞う幻想的なシーンを見ることができます。また、ここでは棚田での稲作、畑の野菜作り、炭焼き、竹炭作り、陶器の焼成など一年を通して里山の生活を体験できます。この里山体験に参加するには、ほたるの里を管理運営している市民団体「定光寺ほたるの里の会」の許可が必要です。詳しくは下記の連絡先に問い合わせして下さい。



棚田の田植え(5月)

問い合わせ先: 定光寺ほたるの里の会  
〔電話〕0561-48-0290 〔ホームページ〕<http://park1.aeonnet.ne.jp/~hotaru/>



ちびっ子ものびのび遊べる

## 正伝池と芝生広場

JR定光寺駅から橋を渡り、坂道を登っていくと、右手に正伝池が見えてきます。この池は、定光寺散策の起点として、また憩いの場所として親しまれています。水面にはボートが浮かび、芝の上ではお弁当をひろげる人や、ボール遊び、バトミントン、鬼ごっこなど、のびのびと遊ぶ家族連れが多く見られます。また、定光寺は「尾張の嵐山」と称されるほど、春の桜・秋の紅葉が特に見事です。駐車場も整備されているので、車でも安心です。



正伝池と六角堂

歴史をたずねて…

## 定光寺エリアの歴史ロマン スポット

尾張徳川家の御廟がある

### 応夢山「定光寺」

正伝池の前にたたずむ  
応夢山「定光寺」は  
臨済宗妙心寺派の名刹  
で、開山は非常に古く、建  
武3年(1336)鎌倉よ



徳川義直公 廟所

り来訪の「寛源禅師」により創建されました。この寺は、尾張徳川家始祖の「徳川義直公」(別名：源敬公)の墓所がある事でも有名です。「源敬公」はこの定光寺近くの水野の地によく出掛け、鹿狩、猪狩などの遊猟の折りにこの寺に立ち寄り、その風光明媚をたたえ、自らここを廟所に決められたそうです。本堂奥の山手にある「源敬公」の廟所は、中国式の儒教建築で、入り口の「獅子門」や「龍門」の彫刻は、名工「左甚五郎」の作です。また、廟所を囲む築地塀の「織部陶板」や焼香殿床の「鉄釉タイル」は、この廟の設計者「陳元賛」による中国式の建築に合うものとして、当時の瀬戸地方の窯屋に焼かせた物です。これらは、本堂(無為殿)とともに国の「重要文化財」に指定されており、一見の価値がありますので、ぜひ訪れてみてください。お寺へは、正伝池から道を挟んで反対側にある石の階段が



龍門

続く参道を徒歩で登る方法と、駐車場に続く道を車で登って行く方法があります。

〔住所〕定光寺町 373

〔電話〕(0561)48-5319

### 尾張の殿様も通ったハイキングコース 殿様街道を歩く



徳川義直公が水野地区への遊猟の際に通じ、また、尾張藩の藩主達が義直公の墓所「源敬公廟」のある定光寺に詣でたといわれる道「殿様街道」。今回はその歴史の面影を残す水野から自然休養林に続く道をたどってみました。愛環中水野駅下車、東へ200m程行くと左手にコンビニがあり、そこに『殿様街道ハイキングコース、当信号北150mの橋右折』の案内板が。案内板に従って橋を渡り右折し、道筋にある東光寺を過ぎると、街道は枝分かれし、三叉路の角にまた『石坂峠まで1.1km、定光寺まで3km』の案内板が現れます。石ころの登り道、新緑の香り漂う峠で一服し、森林交流間の側を通過して山を下ると、正伝池が目前に。池の向こうに定光寺の参道があり、出発してから2時間程で龍の門をくぐることができました。



殿様街道と標識



季節の山菜・珍味が楽しめる

## 山ろく庵



春には桜、秋には山一面の紅葉と定光寺を楽しんだあとは、正伝池近くの「山ろく庵」へ。店内には、世界の松ボックリや種子等の植物の陳列があり、自然の中にいるようで落ち着きます。おすすめは、旬の取れたて山菜がたっぷりの四季のご膳(1,300円)。そばや煮物、天ぷら、ご飯、五平餅と品数も多く、見た目も鮮やかでお腹も心も満たされます。ほかにも自然薯料理や薬膳食材が入った仙人カレー、蜂の子のへぼ飯等もあり、この地方ならではの珍しい味も堪能できます。また、散策の折に利用しやすい森林交流館のそばにも店舗があり、五平餅などの軽食を楽しむことができます。



〔住所〕 定光寺町 392-2  
〔電話〕 (0561)48-6182  
〔営業時間〕 9:30 ~ 17:00  
〔定休日〕 木曜

ギャラリー&カフェでゆったりとした時間をどうぞ・・・

## カフェ・ショップ ギャラリー 空



石のアーチをくぐると現れるお洒落な建物が印象的な「空」では、手工芸の作品展やコンサート等様々な催物が開催され、訪れるたびに楽しませてくれます。カフェでは丁寧に入れたコーヒー・紅茶(500円)のほか、オリジナル

スイーツもあり、優雅な時間を過ごすこともできます。また、最近登場した日替わりランチ(850円~)は、パスタかピザを選ぶことができ、飲物やデザートとセットにできる人気メニュー。五感を刺激されて元気になれる定光寺の癒し空間です。

〔住所〕 定光寺町 524-1 〔電話〕 (0561)48-6130  
〔営業時間〕 10:00 ~ 18:00 〔休〕 なし  
〔HP〕 <http://www.kuu.ecweb.jp/tokusen/page1.html>

## 暮らしの骨董 茶房 器楽々

緑豊かな木々に囲まれた隠れ家のような「器楽々」は、築53年の小料理屋を改装した趣きある建物。骨董品や雑貨が並び、古き良き物に触れることができます。カフェでは、コーヒー・紅茶、抹茶のほか、季節限定のマンゴーフレッシュジュース(すべて500円)が楽しめます。敷地内にある滝を眺めながら、心地よい水音とともにゆったりとした時間を過ごすことができるっておきの空間です。



〔住所〕 定光寺町 323-12  
〔電話〕 (0561)48-6669  
〔営業時間〕 13:00 ~ 17:00  
〔休〕 木曜、第4日曜(夏、冬休暇あり)

\*この季刊誌「よきてちょーた瀬戸!」は、瀬戸市おもてなしボランティアの季刊誌チームメンバーが、ボランティアの目線で瀬戸の観光情報取材し、作成しています。ぜひ、誌面に対するご意見・ご感想を事務局までお聞かせください。

(瀬戸市おもてなしボランティア事務局)

瀬戸市役所 まるっとミュージアム課 〒489-0813 瀬戸市蔵所町1-1  
TEL: 0561-88-2541 FAX: 0561-97-1557 E-mail: marutto@city.seto.lg.jp

